

「農業用水を大切に使い農業濁水を減らす」 ～ 集団的水利用の取り組み強化～

湖東地域振興局農産普及課

【普及活動のねらい・対象】

「集落営農組織を強化し、集団営農体制と用水管理体制を一体化し、水利用を効率化する」を目標に、湖東地域みずすまし推進連絡会議を推進母体として「集落一農場的営農体制に基づく集団的水利用への取り組み」をすすめました。

この集団的水利用の方式とは、営農組織が、より高度な濁水発生防止対策として用水系統ごとに用水の配水計画をたて、その計画とあわせて耕起・代かき・田植えの作業を圃区内で順序よく行う組織体制の強化をすすめようとするものです。

【普及活動の成果】

集落の実態に応じた水利用方法の改善支援

今まで普及組織が各種営農組織の育成で培ってきた組織育成手法を活用して、組織の育成と併行して水利用の秩序が集落内に定着するように集落に実態に合わせながら取り組みを進めました。

(一年目) 集団的水利用に向けての現状把握と問題点の抽出、および改善方策の検討に向けた支援

・現状把握 ・問題点の抽出と検討 ・改善方向(集団的水利用体制整備戦略)の検討

(二年目) 一年目の体制整備戦略をもとに当面5年を目標とした営農計画の具体化、および集団的水利用に向けた田越しかんがい等の展示圃設置、啓発と計画策定に向けた支援

担い手への集積計画：集落毎の今後の土地利用型農業(特に水稻)の方向性を具体化

土地利用計画：特に農地の利用集積機能の強化

水稻作付計画：水稻の協業化を目指した組織の機能強化とそれに対応した水利用体制
代かき・田植作業計画

土地改良団体等と連携した地域の水利用計画づくり

集落の実態に応じた水利用方法の改善支援の取り組みを「永源寺ダムの用水対策」と関連させて、地域単位で用水を有効利用する体制が展開できるように土地改良関係の団体や行政組織へ提案しました。

図 集落の機能強化

